



【報道関係各位】

## 2018年春「こどもちゃれんじ」は30周年を迎えます 新スローガンは「一生、役に立つチカラを。」 ～ 新たな「こどもちゃれんじ」が始まります！～

株式会社ベネッセホールディングスの子会社である株式会社ベネッセコーポレーション(本社:岡山市、以下ベネッセ)の提供する、幼児の教育・生活支援ブランド「こどもちゃれんじ」は、来年2018年4月に誕生30周年を迎えます。30周年を迎えるに当たり、「こどもちゃれんじ」は新たなブランドスローガン「一生、役に立つチカラを。」を導入し、お客様への提供価値を強化いたします。

「こどもちゃれんじ」は、1988年4月の誕生以来、幼児期の発達段階に合わせた生活習慣や知的好奇心といったテーマにおける学び体験を、通信講座を中心に提供してきました。通信講座に加え保護者のかたに向けた子育て情報の提供、コンサート、通販、映画、幼児向け教育番組の放映等を行っています。また、現在、日本に加え、中国・台湾・韓国でも通信講座を展開しており、会員数は国内外合わせて200万人以上にのぼります。さらに、2017年からはインドネシアでのテレビアニメ放映も開始しており、国内外のお子さまの育ちに合った学び・遊びで、子どもの可能性が広がる商品・サービスを提供しています。

このような中、30周年を迎える「こどもちゃれんじ」は、22世紀まで生きる今の子どもたちに、幼児期にこそ本当に身につけて欲しい力は何かということを改めて考えました。そして「“やってみたい”という意欲」と「自分ならできると自信」を育むことこそが重要であると捉え、ブランドスローガンを刷新しました。

### 「一生、役に立つチカラを。」

「やってみたい！」

「きっとできる！」

こどもちゃれんじがめざすのは

子どもの成長を支える

一生ものの意欲と自信を育むことです。

「できた！」の達成感を親子でわかちあい

「わかった！」の学びを積み重ねることで

子どもの世界はどんどん広がっていくのです。

自分で考え、行動し、

たくましく未来を切り拓けるチカラを、

今、ここから。



「こどもちゃれんじ」は新スローガンのもと、「こどもちゃれんじ」の商品・サービスとともにお子さまの成長を支える一生ものの意欲と自信を育むための提案や考えるきっかけを、今後もお届けしてまいります。また、今後30周年を記念したイベントや活動についても展開してまいります。

## ■ 30周年を機に新しくなる「こどもちゃれんじ」のご紹介

新スローガンのもと誕生 30周年の「こどもちゃれんじ」ではさまざまな取り組みを企画しています。

### ① 通信講座でプレスクール向けに新コースが登場！

年中向けくすてっぷ> と年長向けくじゃんぷ> に従来のコースに加えワークブックを中心とした思考力特化コースが登場。「学びの土台」を醸成し、小学校に向けしっかりと学力、将来に役立つ力をつけていきます。お子さまの活用状況や、身につけたい力にあわせて3つのコースから選ぶことができます。



### ② 人気の「こどもちゃれんじ English」に1・2歳コースが2018年3月に新開講！

お子さまの年齢に合わせて英語を学ぶことができる、幼児専用の英語プログラム〈こどもちゃれんじ English〉に1・2歳の親子のための専用プログラムが誕生します！1・2歳の時期から小学校に入るまで継続して英語を学び続けることができます。

URL : <http://www.shimajiro.co.jp/english/course/petit/>



### ③ オプション教材に新しいコースが登場！

お子さまの個性に合わせて選べるオプション教材〈こどもちゃれんじプラス〉に、新コースが加わります。くぶち> くぼけっと> に「知育プラス」、くほっぷ> に「読み聞かせプラス」、くすてっぷ> くじゃんぷ> には「サイエンスプラス」が加わり、ますますお子さまの可能性が大きく広がります。

URL : <http://kodomo.benesse.ne.jp/ap/plus/>



### ④ 30周年記念作品！映画 しまじろう 来春公開

30周年を記念した映画が、来春公開することが決定しました。しまじろう映画、初のフルアニメ作品です。一緒に歌を歌ったり、ステッキで魔法をかけたり、映画に参加しながら楽しめます。



※このほかにも、楽しい30周年企画が続々登場します！

## ■ 30周年企画特別サイトはこちら

こどもちゃれんじ 30

URL : <http://kodomo.benesse.ne.jp/cp/30/>

## 【こどもちゃれんじの30年間】

楽しい遊び体験を通して知育や生活習慣、社会性などを自然に身につけることができる「こどもちゃれんじ」。この30年、世の中は大きく変化し、それに伴って「こどもちゃれんじ」も様々な取り組みをしてきました。そして今、30周年を機にわたしたちは新たなチャレンジをはじめます。これからの「こどもちゃれんじ」にどうぞご期待ください。

### こどもちゃれんじの歴史

1988年 ● **こどもちゃれんじ開講**  
「進研ゼミ」の幼児講座として、日本で初めての幼児向け通信教材の「こどもちゃれんじ」が開講しました。

### 世の中の動き

● ソウル夏季五輪開催

### しまじろうパペットの変遷

1989年 ● **台湾でこどもちゃれんじ開講**

● 元号、「平成」へ  
● 消費税3%導入

1996



1993年 ●しまじろう  
テレビアニメがスタート ●東京サミット開催  
●サッカーJリーグ開幕

1994年 ●映像教材のお届け開始 ●関西国際空港開港  
当時はVHSでのお届けでした。  
2004年からDVDになりました。

1996年 ●しまじろうパペット登場 ●アトランタ夏季五輪開催  
今もお届けしているしまじろうパペッ  
トは、1・2歳の親子の豊かなコミュニ  
ケーションのために、<ぷち>開講当時  
からお届けしています。

2000年 ●電子玩具のお届け開始 ●シドニー夏季五輪開催

2001年 ●初めてのクリスマス  
コンサート開催

2003年 ●おやこえいご開講

2006年 ●プラスコース開講  
「知育プラス」「読み聞かせプラス」  
2つのオプション教材がスタート。  
2008年からは「好奇心プラス」も加わ  
りました。

●韓国・中国でも  
こどもちゃれんじ開講

2008年 ●こどもちゃれんじ20周年 ●北京夏季五輪開催  
全国を「しまじろうカー」でまわるイ  
ベント「おやこみらいキャラバン」を  
実施。「しまじろうカー」はトミカと  
しても登場。 ●リーマンショック

2012年 ●TV番組  
「しまじろうのわお！」スタート ●ロンドン夏季五輪開催  
●にゃっきいが仲間入り

2013年 ●こどもちゃれんじ  
English10周年 ●富士山、世界文化遺産登録  
「おやこえいご」講座としてスタート  
した、こどもちゃれんじ English10周  
年を迎え、人気キャラクターBeepyが  
トミカになりました。

●しまじろう映画全国上映

2017年 ●インドネシアで  
テレビアニメ放送開始

2018年 ●こどもちゃれんじ30周年



1998



2003



2009



2014



2017

## ■「こどもちゃれんじ」について

育ちにあった遊び・学びで、子どもの可能性が広がる商品・サービスを提供。

基幹である通信講座のほか、英語教材、テレビ番組、映画、コンサート、成長を支援する商品を展開。通信講座は中国・台湾・韓国でも展開。

○通信講座：『こどもちゃれんじ』『こどもちゃれんじ English』

1988年開講。2017年4月の会員数は日本国内 74万人（2017年4月）

海外（中国・韓国・台湾）136万人（2017年4月）

お子さまの発達に合わせた年齢別の6コースで展開。

- ・ 0歳児向け <こどもちゃれんじ baby>
- ・ 1～2歳児向け<こどもちゃれんじ ぷち>
- ・ 2～3歳児向け<こどもちゃれんじ ぽけっと> <こどもちゃれんじ ぽけっと English>
- ・ 3～4歳児向け<こどもちゃれんじ ほっぷ> <こどもちゃれんじ ほっぷ English>
- ・ 4～5歳児向け<こどもちゃれんじ すてっぷ> <こどもちゃれんじ すてっぷ English>
- ・ 5～6歳児向け<こどもちゃれんじ じゃんぷ> <こどもちゃれんじ じゃんぷ English>

○テレビ番組「しまじろうのわお！」テレビ東京系列6局ほか全国32局で放映。

○コンサート「しまじろうコンサート」「English Concert for Kids」

年間動員数 50万人（2017年1月～12月※見込み）

○映画

## ■「しまじろう」について

「しまじろう」は、1988年に通信教育教材の「こどもちゃんれんじ」のキャラクターとして誕生しました。0～6歳のお子さまの年齢にあわせて展開されている各講座に、対象年齢と同年齢の「しまじろう」が登場し、受講するお子さまと一緒に0～6歳まで成長しています。教材に留まらず、TV番組、コンサート、映画、アプリなど多岐なメディアにも登場する「しまじろう」は、子どもの成長シーンによりそった商品・サービスを多数の企業と展開もはじめています。また、アジアを中心として海外でも高い支持を集めています。



「しまじろう」は元気で好奇心旺盛な性格で、いろいろなことに興味をもち、ときに失敗しながらも成長していく、トラをモチーフにした男子キャラクター。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ベネッセホールディングス 広報・IR部 川上・齋藤・宮本

TEL:042-357-3658/FAX:042-389-1757